Japanese Utility Model Patent Application Laid Open Number 56-120555

Laid Open on September 14, 1981

Serial Number: S55-18088 Filed on February 14, 1980 Name of the Invention: Copier

Abstract

A copier includes a developer replenishing apparatus that includes a first opening for allowing replenishment developer to pass, a developing apparatus that includes a second opening for allowing the replenishment developer passing through the first opening to enter into the developing apparatus, and a shield member that substantially opens and closes the first opening in conjunction with detaching and attaching operations of the developing apparatus in relation to the copier body. The shield member is plate like and is movably arranged at the first opening. The shieldplate is biased to a position to close the first opening. The shield member is moved to another position to open the first opening against the bias in conjunction with an attaching operation of the developing apparatus to the copier body. shield plate is moved in conjunction with movement of a fixing member that fixes the developing apparatus to the copier body. The fixing member is movably arranged in relation to the developing apparatus.

09 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

② 公開実用新案公報 (U)

昭56-120555

①Int. Cl.³ G 03 G 15/09 15/00 15/08

識別記号 101

1 1 3

庁内整理番号 6715—2H 6805—2H 6715—2H ❸公開 昭和56年(1981)9月14日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

分複写機

②実

面 昭55-18088

②出

願 昭55(1980)2月14日

⑩考 案 者 花田可弘

大阪市東区安土町2丁目30番地

砂実用新案登録請求の範囲

- 1 補給現像剤通過用の開口を有する現像剤補給 接置と、複写機本体に対して着脱可能に設けられると共に、前記開口を通過した補給現像剤を 装置内部へと受け入れるための補給現像剤受け 入れ用の開口を有する現像装置と、複写機本体 に対する現像装置の着脱操作に連動して前記補 給現像剤通過用の開口を実質的に開閉せしめる シールド部材とを備えたことを特徴とする複写 機。
- 2 前記シールド部材が、補給現像剤通過用の開口に設けられた移動可能なシールド板であることを等徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の復写機。
- 3 前記シールド板が、補給現像剤通過用の開口 を閉成せしめる位置へと付勢される一方、現像 装置装着時においては、複写機本体に対する現 像装置の装着操作に連動し、前記付勢に抗して 補給現像剤通過用の開口を開放せしめる位置へ と移動されることを特徴とする実用新案登録請 求の範囲第2項記載の複写機。
- 4 前記シールド板が、現像装置を複写機本体の 装着位置に固定するための固定部材の動きに連

大阪国際ビルミノルタカメラ株 式会社内

①出 願 人 ミノルタカメラ株式会社 大阪市東区安土町2丁目30番地 大阪国際ビル

動していることを特徴とする実用新案登録請求 の範囲第3項記載の複写機。

5 前記固定部材が、現像装置本体に対して移動 可能に設けられていることを特徴とする実用新 案登録請求の範囲第4項記載の複写機。

図面の簡単な説明

第1~3 図は、本考案に係る複写機の一実施例 要部を示す図面である。なお、第1図は、現像装 置が複写機本体に装着された際における複写機の 要部断面を示す図面、第2図は、シールド部材、 現像装置の固定部材の形状を示す複写機の要部分 解斜視図、第3図は、現像剤補給装置の底面構造、 及び現像装置の固定部材の構造を示す図面である。 1 ……現像装置、3 ……粉体現像剤、7 ……補

治現像剤受け入れ用の開口、11……現像剤補給 装置、12……補給現像剤、17……補給現像剤 通過用の開口、21……シールド板、28……シ ールド板付勢用スプリング、32……現像装置固 定用ネジ、32a……現像装置固定用ネジのシー ルド板作動用先端部、33……複写機本体フレー ム、A……現像装置取り外し方向、i……シール ド板移動方向。

